



【特集】

- 歴史研究所をオープンします
- 平成14年度決算

大平県民の森「紅葉祭り」

透きとおる秋空の下
お弁当を持って自然を満喫
勇壮な太鼓の音色が
森の中いっばいに響き渡っていました

歴史研究所を

オープンします

12月 市役所上郷支所庁舎2・3階

21世紀を迎えた今、地域の人々が、自然と調和して、いきいきとした文化的で豊かな暮らしを実現していくためには、地域がもつ優れた点や問題点を考えながら、課題を解決していかなくてはなりません。

地域がこれまでたどってきた歴史、すなわち過去において人々が営んできた生活の集積を、冷静に見つめ、明らかにしていくことは、地域の未来を切り拓くための糧となるはずです。

地域の歴史・文化を調査、研究して市民の皆さんに成果をお伝えすることを通じて、人材の育成と活力ある地域社会の創造を行うことを目指して、「飯田市歴史研究所」を設置します。

「歴史」ってなに？

「歴史」という言葉から連想されるのは、学校で習った、年号と時の権力者の変遷だと思えます。

しかし、この研究所で扱う歴史は、それとは異なります。

歴史とは、中央で起こった大きな出来事ばかりではありません。飯田市にも歴史があり、かつての村々にも歴史があり、さらに家族、個人にも歴史はあるのです。

小さな単位での歴史、いわゆる「地域史」は、ともすれば人々の記憶から薄れていってしまいます。このような「歴史」を研究の対象として、未来の市民に伝えることを目指します。



昭和の初期の銀座

何のための研究？

歴史・文化資料の研究を通じて、この地域の歴史を実際に「今」暮らしている人々が再確認できれば、将来のまちづくりを考える上で、大きな力になるはず。

これまで、行政が計画した「まちづくり」とは、ともすれば画一的になりがちなものでした。

飯田市が飯田市として将来にわたって輝き続けるためには、市民の皆さんが地域の歴史や文化についての認識を深め、その財産を共有して、まちづくりに活用することが重要です。

研究所の活動を、このような新しいまちづくり、「環境文化都市」の実現に役立てたいと考えます。

なぜ飯田で？

全国の中でも、飯田下伊那は歴史研究の資料がとりわけ豊富に残された地域です。

これまでも多くの研究者が飯田を訪れています。このような地域性を最大限に生かした研究所の設置は、地域文化の強力な発信源となり、地域の活性化につながります。

また、市民の皆さんと研究者がともに活動に参加することで、地域固有の知識と専門性が結びついて豊かな成果を生むことができ、さらには、将来に向けての人づくりともなります。



愛宕の祭り(昭和30年代)



太宰松(昭和13年)

こんな事業に取り組みます

史料調査と公開

歴史資料を調査、収集、保存します。調査には市民の皆さんにご参加いただき、所内には閲覧・交流スペースを設け、収集した資料を利用いただける環境を整えます。

研究活動

研究員を配置し、収集した史料を基に、専門的な見地から研究を行います。また、年1回開催する研究会を始め、一般の研究活動に対する助成や、外部からの研修員の受け入れなど、対外的な交流を深めます。

教材の作成

児童、生徒のための歴史教育用教材を作成します。

教育活動

調査、研究、教育を行う人材の育成を目指しています。

連携を大切に考えます

歴史研究所は、このように全く新しい発想から立ち上がった、全国的にも例のない事業です。だからこそ、この事業を発展させるためには、市民の皆さんや市の内外における諸機関などとの連携が不可欠です。

美術博物館や中央図書館などと連携して、調査研究活動を進めていきます。また、外部との関係では、大学の研究室とも連携を取り、研究員の相互派遣や、

「飯田アカデミア」と呼ばれる大学レベルの講義を年8回開催するほか、市民を対象とした「歴史ゼミナール」、中・高校生を対象とした「ジュニアゼミ」を開講します。

実習の場として利用いただくことを計画しています。そして市民研究者や研究団体、学習グループの方々との協働、連携をもっとも尊重します。

この事業を進展させ、飯田下伊那の人々、そして子供たちが主体的に参加し、創造的に活動できるよう整備していきます。

市誌の編さん

史料編の持続的な編さん活動を重視し、市民の皆さんに最新の研究成果をお届けします。



第1回地域史研究集会

飯田アカデミア2003

市域をキャンパスとする「大学」レベルの歴史講座です。今年度後半の4講座を紹介します。

	日 程	講 座 内 容	会 場
第5回講座	11月15日(土) 午後1時～4時30分 16日(日) 午前10時～午後2時30分	「仏教美術史の新しい道」 飯田市美術博物館館長 井上 正 京都造形芸術大学教授	美術博物館講堂
第6回講座	12月20日(土) 午後1時～4時30分 21日(日) 午前10時～午後2時30分	「中世の道」 東京大学史料編纂所教授 榎原 雅治	りんご庁舎 3階会議室
第7回講座	1月24日(土) 午後1時～4時30分 25日(日) 午前10時～午後2時30分	「平安時代の地方社会と王朝国家」 東京大学史料編纂所教授 加藤 友康	
第8回講座	3月27日(土) 午後1時～4時30分 28日(日) 午前10時～午後2時30分	「女性にみる日本の近世」 東京外国語大学教授 吉田ゆり子	

1枚の写真は、見る人に懐かしさと呼び起こすだけでなく、さまざまな歴史的事象を読み解くための重要な史料でもあります。

今回は、これまでに収集した貴重な写真の中から、「街並み」「学校」「戦争体験」などに焦点を当てて展示します。ぜひお立ち寄りください。

歴史写真展

11月12日(水)～19日(水)
りんご庁舎2階 市民サロン

産業振興と福祉に力点



環境技術開発センターを整備

多くの市民の皆さん、関係者よりご協力をいただき菱田春草作「菊慈童」を購入



平成14年度の一般会計の歳出決算額は、前年度に比べて10・0%減の379億円となりました。これは昭和60年度から行ってきた治水対策事業がほぼ完成し、建設事業費が大幅に減額したことによるものです。

平成14年度は産業振興と福祉の充実に重点をおき、起業家の育成に取り組むNPOへの支援、地元中小企業向けの金融政策に力を入れるとともに、民間の福祉団体の活動に積極的な助成を行いました。また市民の念願でもあった菱田春草作の菊慈童を購入しました。

一方、歳入については、依然として市税収入が伸び悩み、加えて利子割交付金(※)も減額となったことから、前年度対比9・8%の減となり、結

果として基金を取り崩さざるを得ない状況でした。しかし最終的には歳出を抑制したことから、2億円程度の最小限の基金の繰り入れにとどめることができました。

長引く景気の低迷や国の「三位一体の改革」の動向が未だ不透明な状況であることから、歳入の大きな伸びが見込めない状況が続くことが予想されます。

今後とも着実に行財政改革に取り組む中で、市民が行うこと、市民と行政が協働して行うこと、行政が行うことを明確にした上で、限られた財源をどのようにならばに工夫と努力を重ねながら効率的な財政運営に努めます。

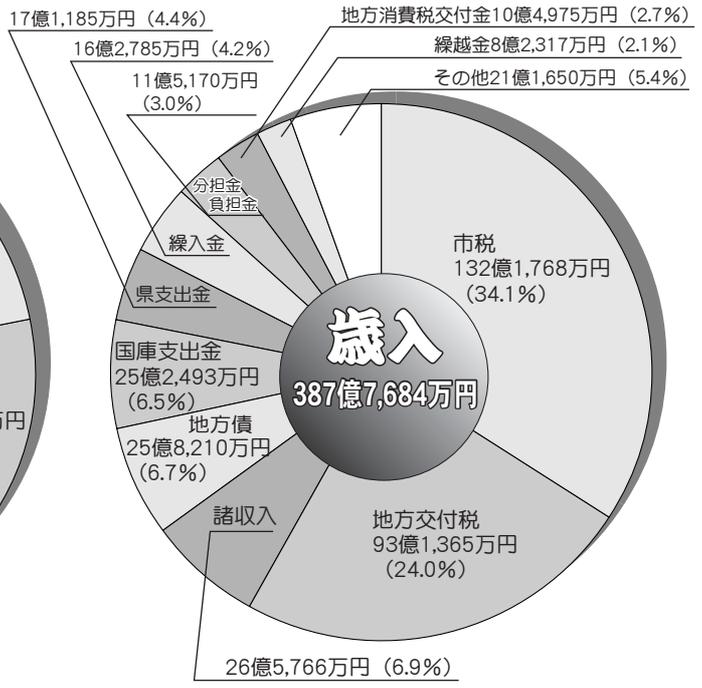
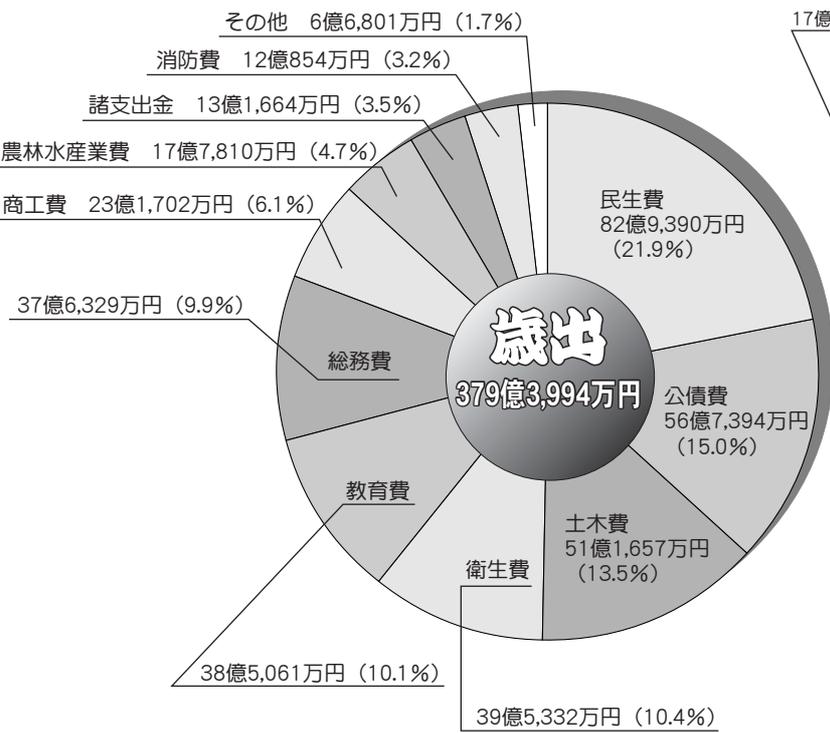
※郵便貯金や銀行預金などの利子に対して課税された都道府県税のうち市町村に交付されるもの。



桐木屋根付多目的グラウンドを整備(ドームサンヒルズ)

行財政改革の状況

市は平成14年度に定めた「飯田市行財政改革大綱」を推進するため、平成14年度から17年度までを新たな財政改革期間としています。この期間中「起債制限比率は13%台前半を堅持」し、「財政規模は380億円以内、基金の繰り入れは最小限とする」という目標を掲げていますが、平成14年度はこの目標をほぼ達成することができました。



介護保険特別会計への繰出金が増えたことにより民生費が2.8%の増となりました。また治水対策事業をはじめ、下久堅・龍江間のふるさと農道、かざこし子どもの森公園などの大型建設事業が完

歳出
一方、起債の借入れは、交付税の減額分を補う臨時財政対策債の借入れが増加したものの、建設事業費の減に伴い34.3%の大幅な減となりました。

歳入
固定資産税の若干の増加はあるものの、市民税、特に法人市民税が減少し、市税全体では2.7%の減額となりました。また市税と並び市の重要な収入である国から交付される地方交付税も5.8%の減額となりました。

さらに利子割交付金についても72.6%の減となり、歳入の大きな減額要因となっています。

会計別の収支

単位：万円

会計名		歳入決算	歳出決算	
一般会計		387億7,684	379億3,994	
特別会計	国民健康保険特別会計	67億1,567	62億7,849	
	老人保健特別会計	106億1,459	106億1,459	
	介護保険特別会計	54億7,781	54億7,436	
	地方卸売市場事業特別会計	5,928	5,881	
	駐車場事業特別会計	2億741	2億725	
	墓地事業特別会計	2,055	1,896	
	簡易水道事業特別会計	8億6,570	8億4,933	
	天竜川治水対策事業特別会計	15億3,486	15億3,027	
	農業集落排水事業特別会計	12億2,070	12億1,359	
	下水道事業特別会計	68億6,775	67億7,811	
	介護老人保健施設事業特別会計	2億5,280	2億4,267	
	上郷地区有線放送事業特別会計	1,228	1,192	
	市立病院	収益的収支	96億4,606	101億5,734
		資本的収支	10億2,670	18億8,394
		収益的収支	86億5,762	90億7,439
資本的収支		8億8,109	16億2,178	
収益的収支		9億8,844	10億8,295	
資本的収支		1億4,561	2億6,216	
水道事業会計	収益的収支	15億6,762	13億847	
	資本的収支	5億6,997	10億9,638	
	計	466億6,026	477億2,499	
合計	854億3,710	856億6,493		

了したことにより、農林水産業費と土木費については減額となりました。人件費については、職員給与は減ったものの、前年度に比べて退職者が増加したため1.9%の増額となりました。また扶助費は6.2%の増となり年々増加しています。過去に借入れれた起債の返済については6.5%減少し、今後も順次減少していく見込みです。

監査委員からの意見

- 審査の結果、一般会計及び各会計の決算諸表は、関係法令に沿って作成されており、その内容は正確であり、会計事務処理手続き、経営成績及び財政状態は、適正に表示されていることを認めた。
- 財政運営は、所期の目的に沿って適正に執行され、行政水準の向上に努めるとともに、実質収支の黒字を確保するなど、成果を上げたことを認めた。
- 長引く不況の中で、税収の伸びは低迷し、交付金などの見通しも更に厳しくなるものと予測される。今後とも、自主財源の確保と負担公平の観点に立ち、適正な収入確保に努められることを望む。

監査委員 林 一守、西尾喜好

■問合せ 監査委員事務局 内線3661

☆なお、決算審査後、10月10日に議会の認定を受けました。

今田人形発祥300年

舞台と観客が一体に



9月23日、今田人形の館で記念上演が行われました。午後1時、「寿式三番叟」で幕を開け、続いて今田人形座出身の鶴沢清志郎（本名・沢柳春彦）さん所属の大阪文楽、竜峡中学校今田人形座の上演に、おひねりや声援が飛びました。また、最後には3年にわたり準備してきた喜劇「東海道中膝栗毛-赤坂並木より古寺まで」が上演され、息のあった掛け合いに、会場は笑い拍手でいっぱいでした。

いいだ・しもいなフェスティバル

ふるさとの いいところ再発見



10月11日～12日、飯田運動公園で行いました。飯田下伊那地区のさまざまな団体が集合。日ごろの練習の成果を発表した熱気あるステージや、季節の野菜や果物、五平餅、漬け物などの特産品の販売に、大勢の家族連れが集まり、にぎわっていました。

ふるさとの「いいところ」を再発見した2日間でした。

りんご並木50周年事業

50年の実りここに



10月18日～19日、文化会館で記念式典と講演会、飯田東中学校で記念学会が行われました。並木を育てるための努力や苦労、それを支えた方々の温かい気持ちを振り返り、あらためて、50年という歴史の重みを感じました。現在でも、生徒たちの「学び」の場であるりんご並木、そして私たちのシンボルりんご並木を大切にするまちであり続けたいと思います。



高齢者スポーツ大会 いい汗かいたに



10月16日、城下グラウンドで行われました。晴れわたる秋空のもと、さまざまな種目にチャレンジしていました。拍手あり、笑顔あり、いい汗をかいて、「スポーツの秋」にふさわしい1日でした。

環境自治体会議飯田会議 実行委員会発足



国内の74市町村で構成する「環境自治体会議」の全国会議を、来年5月26日から3日間飯田市で開催します。9月26日、市民や団体、事業所などをつくる実行委員会が発足し、準備が始まりました。

現代版

養生訓

インフルエンザ

季節は冬になろうとしています。今年もまたインフルエンザが流行する可能性があります。

インフルエンザは普通のかぜとは異なります。インフルエンザにかかると39℃以上の発熱が続きます。頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、のどの痛み、鼻汁などの症状も見られません。更に、気管支炎、肺炎などを併発し、重症化するこ

と、という点で普通のかぜとは異なります。

インフルエンザの感染予防には、常日頃から十分な栄養や休息をとるよう心がけてください。また外出時にはマスクを使用し、人混みを避けるようにしましょう。帰宅したら、うがい、手洗いをしっかりと行いましょう。部屋を暖め、加湿するのも有効です。

予防接種も有効です。65

歳以上の方や慢性疾患の方は重症化する率が高くなるため予防接種を勧めさせて

付くまでには約2週間かかります。有効性を高めるために、12月中旬までには接種を受けておくことが必要です。

病気がかかってしまう前の予防が大切です。この冬を気持ちよく過ごせるよう、今からできることを始めてください。

もし、インフルエンザにかかってしまっても24〜48時間以内に内服を開始すると症状が軽くなる薬があります。体調が悪くなったなら、早めに最寄りの医療機関にご相談ください。



市立病院 内科
白旗 久美子 医師

福祉の窓

施設の紹介

喜びを分かち合って

小規模通所授産施設 久堅農園



「ノーマライゼーション」という言葉をご存じですか。

「年齢や障害にかかわらず、全ての人が同じ人間として共に

地域で生活できるようにする」という、福祉の考え方を表す言葉です。

「久堅農園」は、平成9年10月、農業生産を中心に行う共同作業所として下久堅の柿野沢に開所し、全国的にも注目されました。

平成14年10月には、更に安定した経営のため、長野県知的障害者育成会が運営主体となり、国から小規

模通所授産施設の認可を受けました。現在は、隣接する「柿野沢生活寮」の方を中心に、10人の障害者が働いています。

地域の方々に支えられながら、明るい家庭的な雰囲気の中で、米や野菜の栽培、干し柿作り、竹細工制作など、農園の職員も一体となって行っています。

久堅農園は、働くことの楽しさや喜びをみんなで分かち合い、夢と希望のあふれる施設を目指しています。お近くにお寄りの際はぜひお越しください。

■問合せ
久堅農園 ☎(29)8776



わたしの ひとこと

“お出かけて”

飯田文化協会事務局長 井坪隆さん

伊那谷文化芸術祭は、飯田文化協会の最大事業で飯田文化会館が共催、その運営は出演者自らが行うこととしています。

第17回を数える今年も、90団体、出演者数2,400人余が、11月の4日間にわたって、飯田文化会館・人形劇場をステージに舞台芸術を繰り広げることとなりました。この間の鑑賞者数を約7,500人と見込んでいますので、総勢10,000人の文化芸術祭となります。

舞台芸術のジャンルは、器楽、邦楽、吹奏楽、合唱、ダンス、舞踊、オペレッタ、人形劇、演劇、そのほかのバリエーション豊かなステージを日曜日ごとに楽しむことができます。出演



者も、幼稚園・保育園児、児童・生徒から高齢者までと幅広く、この4日間は毎年、発表の場のみならず、参加する方々、鑑賞する方々の交流の場ともなっています。

個性あふれる「伊那谷文化芸術祭」に、皆様のご来場を心からお待ち申し上げております。

Plaza

市民の広場



毎月市民の皆さんに、4つの項目の中から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも・・・

- 1.私の健康法
- 2.感動したこと
- 3.今ががんばっていること
- 4.まちづくりへの提言

先月の菅沼津矢子(上郷)さんから

今頑張っていること 加藤静夫さん(鼎)

定年退職を期に仕事とは別の世界で役に立てる事はないだろうか? 模索する中「読みきかせボランティア」に出会う。これだ!! 半年夢中で受講に励み、24人の仲間と、おはなしくらぶ「おおきな木」というグループをつくって満1年。

多数の保育園や福祉施設からの定期的なお招きに感謝しつ



つ、子どもたちと一緒に絵本の世界に入り楽しんでいます。子どもに笑顔とパワーをもらい充実感に浸り、選書やリハーサル、研修にも夢を膨らませています。



ぼくのゆめ わたしのゆめ

わたしの夢

今村早也香さん(川路小6年)

わたしの将来の夢は、気象予報士になることです。

昨年7月オープンした、かわらんべ(天竜川総合学習館)では毎週土曜日にいろいろな講座があります。わたしは、その講座のときに雲の種類を学んだり、天気図を描きたいしました。天気図と言っても、講座でやったのは、等圧線と前線だけです。天気図は等圧線と前線だけではありません。

これからも、天気について、かわらんべの講座でたくさん学んでいきたいと思えます。

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。



(22)4511 内線(2125)



ikouhou@city.iida.nagano.jp

平成15年度市政功労者表彰

市政の各分野で顕著な功績のあった個人や団体を表彰する市政功労者表彰式が十月一日に行われ、市長から表彰状感謝状が贈られました。

(順不同・敬称略)



木下 昭一 市議会議員を永く勤められた

下平 政幸 市議会議員を永く勤められた

久保田平八郎 市議会議員を永く勤められた

菅沼 立男 市議会議員を永く勤められた

柄澤 紀春 市議会議員を永く勤められた

井坪 隆 市議会議員を永く勤められた

鈴木 藤雄 固定資産評価審査委員を永く勤められた

松島 金男 財産区議員を永く勤められた

小川 重子 少年補導委員を永く勤められた

湯浅平八郎 少年補導委員を永く勤められた

棚田 好實 嘱託員を永く勤められた

松本 昇 嘱託員を永く勤められた

横前美津子 嘱託員を永く勤められた

甕 幸子 嘱託員を永く勤められた

市瀬 武彦 学校医を永く勤められた

渡辺 敏子 学校医を永く勤められた

春草作品「菊慈童」の購入を願う市民会議
芸術文化の向上に寄与された

梓観光物産協同組合理事長

松下 英一 社会福祉の増進に寄与された

飯伊美術家美術団体の会

美術品購入のため多額の寄附をされた

春草 会 美術品購入のため多額の寄附をされた

医療法人栗山会飯田病院理事長

原 正中 美術品購入のため多額の寄附をされた

飯田信用金庫理事長

土屋 章尋 美術品購入のため多額の寄附をされた

伊藤 貞夫 図書館充実のため多額の寄附をされた

井上 正 美術品購入のため多額の寄附をされた

長野県教職員組合下伊那支部

美術品購入のため多額の寄附をされた

松尾地区自治会 教育振興のため松尾小学校へ備品

を寄附された

みなみ信州農業協同組合代表理事組合長

宮澤 惇 美術品購入のため多額の寄附をされた

飯田商工会議所会頭

伊藤 篤 美術品購入のため多額の寄附をされた

パチンコダイエーグループ代表取締役

若杉 渉 社会福祉向上のため多額の寄附をされた

伊藤 篤 美術品購入のため多額の寄附をされた

龍門寺代表役員

大崎 晃永 文化財として土地を寄附された

田中 俊代 美術博物館の資料として蔵書を寄附された

伊那史学会 美術品購入のため多額の寄附をされた

株式会社平安閣代表取締役

田中 建次 美術品購入のため多額の寄附をされた

武井 幸子 美術博物館の資料として蔵書を寄附された

木下 長志 育英資金として多額の寄附をされた

綿半ホールディングス株式会社

野原産業株式会社 育英資金として多額の寄附をされた

江取 義直 社会福祉向上のため多額の寄附をされた

松村 弘芳 育英資金として多額の寄附をされた

平成記念

かざこし子どもの森公園 通信

— 森森探検隊 — おしぼら池の探検

9月28日(日)に森森探検隊で、子どもたちとおしぼら池の調査を行いました。当日は、特別講師として前公園事務局長の澤島拓夫さん(現在は「森の学校」キョロロ)を招き、おしぼら池の動植物環境についてのお話を聞き現地調査を行いました。昨年の水辺の広場開園時に池へ戻したドブガイたちは元気に育っており、エビや小魚たちもたくさん増え、池のほとりに植えたハナノキやミズナラムも順調に成長していました。生き物が豊かに増えていくおしぼら池の将来が楽しみです。



11月の予定

- 後藤道夫先生の理科実験ミュージアム
11月1日(土)、2日(日)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日) 10:00~15:00 場所: おいで館
■ 問合せ 教育委員会 学校教育課 ☎(22)4511 内線2576
- 絵本の読みきかせ
毎週日曜日 13:30~14:00 場所: かざこしなかまの館
ボランティア団体モンクールさんが読んでくれます。
- 焼き芋大会
毎週日曜日 (雨天の場合は中止)
落ち葉が落ち始めたら、焼き芋の季節です。みんなで公園の落ち葉を集めて焼き芋をしましょう。参加費は100円程度です。
- 木の工房・土の工房ワークショップ
毎週土曜日・日曜日 午後1:30~
いろいろな体験活動を予定しています。お楽しみに。
○ また、団体での体験活動も受け付けます。気軽にお問い合わせください。
★ このほかにも、平日や週末に楽しい行事を予定しています。
○ 森森大学院 飯田の自然、歴史、文化を学ぶ講座。英会話など、実技講座もあります。
○ 森森子ども大学 スタッフと一緒に自然にふれてみよう。

■ 問合せ かざこし子どもの森公園管理事務局
<http://www.dia.janis.or.jp/~kazetarou/> ☎(59)8080

広報

はままつ



遠州灘 天然とらふぐ祭り

浜松市

遠州灘で水揚げされる天然とらふぐをうなぎに続く地元特産品にしようと、館山温泉を中心に旅館・ホテルなどで「遠州灘天然とらふぐ祭り」が今年の12月から来年2月まで開催されます。
地元産・地元加工のため鮮度の高さはもちろん、割安価格で提供されます。遠州灘沖獲れたての天然とらふぐをぜひ味わってみてください。

11月21日(金)からは鍛冶町通りの街路樹をイルミネーションで飾ります。またメインイベント期間の12月12日(金)から1月10日(土)までは、高さ27mのシンボルツリーに雪を思わせるようなフラッシュライトとスノーフレックが舞い踊ります。また、ベクトルポトルを使った光のオブジェも登場。幻想的な光に包まれた空間に誰もが感動することでしょう。そのほかにも、中心部の飲食店がそれぞれ工夫を凝らした冬の蛸メニュー(11月上旬から12月24日(水)まで)もお楽しみいただけます。ご家族で、友達同士などで出掛けてみませんか。



三遠市電通信

はままつ冬の蛸フェスタ 遠州

三市合同企画第二十七回

これからの講座予定

- 11月18日(火)「秋の星座と流星」18:30~20:00
しし座流星群の極大日です。秋の星座観測と、運がよければ流れ星も見ることができそうです。
- 11月22日(土)「秋の鳥」9:00~11:00
四季を通した野鳥観察の講座です。信州野鳥の会による鳥類標識調査で、野鳥を間近で観察します。
- 11月29日(土)
「クリスマスリースの飾り付け」9:00~11:00
10月18日との連続講座です。前回作ったリースの土台に、河原で取れる材料できれいに飾り付けをします。
- 12月6日(土)
「天竜川の流れた跡をみる」9:00~11:00
大昔天竜川が流れていたところは今は高い崖の上です。天竜峡を巡りながら、川が流れていた証拠である「ポットホール」を観察します。
- 12月13日(土)「凧を作る」9:00~11:00
竹ひごで凧を作ります。今回は連凧にチャレンジです。みんなで作った凧を連ねて、大空に飛ばします。
- 12月20日(土)「お正月の用意」9:00~11:00
今年最後の講座は、やはりお正月の飾り「おやす・しめ縄」を作ります。南信州の伝統文化を残していきます。

★ 天竜川ものがたり大募集中!
天竜川流域に実際に伝わる伝説をもとに、創作絵本を作りませんか? 締め切りは12月25日(木)です。まずは詳しい募集要項を、「かわらんべ」ホームページでお求めください。優秀賞は館内展示、景品もあります!

これまでの講座から

- 9月23日(秋分の日)
「ダムに流れ着くゴミ」
ダムには、年間でおよそドラム缶600缶分のごみが流れ着くそうです。中部電力(株)のご協力で泰阜ダムを見学し、ゴミ処理について教えていただきました。



天竜川総合学習館

かわらんべ通信
<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>

■ 申込・問合せ
かわらんべ
☎(27)6115

- ◆ はままつ冬の蛸フェスタ2003(浜松市) 浜松市中心市街地活性化事務局
☎053(457)2298 <http://www.fuyuhota.com>
- ◆ 遠州灘天然とらふぐ祭り(浜松市) 遠州灘沖ふぐ加工協同組合
☎053(487)1116 <http://www.kanzanji.gr.jp/>



秋の火災予防運動

今年の1月1日から10月6日までの飯田市の火災発生件数は34件で、そのうち建物火災が30件、死者が1人となっています。

特にこれからは、暖房器具などを使う機会が多くなり、空気も乾燥し、風も強くなるなど、火災が発生しやすい季節となります。

11月9日(日)～15日(土)は、「その油断 火から炎へ 災いへ」を統一標語に、「秋の火災予防運動」を行います。また、期間中は、消防団員による各家庭への訪問なども行います。

- ▼7つのポイント
- 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 寝タバコやタバコの投げ

捨てはしない
○天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
○風の強いときは、たき火をしない

○子どもには、マッチやライターで遊ばせない
○電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
○ストーブには、燃えやすいものを近づけない

▼問合せ
広域消防本部 予防課
☎(23)6002

女性に対する暴力根絶のために



11月12日(水)～25日(火)は、「女性に対する暴力をなくす週間」です。

夫やパートナーからの女性に対する暴力、性犯罪、

買春、セクシャル・ハラメント、ストーカー行為などは、決して許されるものではありません。
ひとりでも悩まず、ぜひご相談ください。

▼問合せ 男女共同参画課
内線5351

新規卒業生対象就職面接会

▼対象者 来年3月末に大学、短大、専修学校等を卒業する予定の方。

▼日時 11月21日(金) 午後1時～4時
▼場所 地場産業振興センター

▼問合せ
ハローワーク飯田
☎(24)8609

親子いきいき事業

市内のひとり親家庭などを対象に、リース作りとおやつ作りを行います。親子で気軽にご参加ください。

▼日時 11月30日(日) 午前9時30分～午後1時
▼場所 県公民館大会議室

▼持ち物 はさみ、鉛筆、新聞紙1日分、エプロン、三角巾、スリッパ。

▼受講料 無料
▼申込方法 11月20日(木)までに、電話でお申し込みください。

▼申込・問合せ 児童課 家庭係 内線5347

選挙公報は新聞折り込みで配布します

▼折り込み日 11月5日(水)
▼折り込み新聞 信濃毎日、中日、朝日、読売、毎日、日本経済、産経の各新聞の朝刊

※市役所、支所、公民館、郵便局(簡易郵便局を除く)、新聞販売店などにも選挙公報を備え置きますので、ご利用ください。
※折り込み新聞を購読され

ていない世帯で、選挙公報の郵送を希望される場合は、選挙管理委員会へご連絡ください。

▼問合せ 選挙管理委員会
内線5633

11月9日(日)
衆議院議員総選挙・最高裁判所 裁判官国民審査
投票時間 午前7時～午後8時
不在者投票 10月28日(火)～11月8日(土)
(最高裁国民審査は11月2日(日)～)
時間：午前8時30分～午後8時
場所：市役所議会棟1階 第2委員会室
■問合せ 選挙管理委員会 内線5633

動物園の休園日
11月 4日(火) ◆ 6日(木)
◆ 10日(月) ◆ 17日(月)
◆ 25日(火) ◆ 27日(木)
■問合せ 動物園 22-0416

シルバー パソコン教室

▼対象者

おおむね60歳以上の方。

▼期間

11月29日～3月27日まで
の毎週土曜日(全16回)

▼時間

午前10時～正午

▼場所

飯田コンピュータ
専門学校(松尾明)

▼内容

ワード・エクセル・イン
ターネットの基礎。

▼受講料

1万6千円
(テキスト代別)

▼定員

20人

▼申込方法

11月20日(木)までに電話で
お申し込みください。

▼申込・問合せ

(申込者多数の場合抽選)

介護高齢課 高齢者係

内線 5382

上郷考古博物館 秋季展示講座・解説会

上郷考古博物館では、11
月16日(日)まで開催の、秋季
展示「古墳人のアクセサ
リ」―長野県における古
墳時代の装身具―に併せ、

秋季展示講座を開講します。
また、最終日には、展示解
説会を開催します。

▼秋季展示講座

○日時 11月15日(土)
午後1時30分～3時

○場所

上郷考古博物館会議室

○演題

古墳時代の祭祀と装身具

○講師

桜井秀雄氏(長野県埋蔵
文化財センター)

○受講料 無料

▼展示解説会

○日時 11月16日(日)
午前10時30分からと
午後2時から2回

○場所

上郷考古博物館特
別展示室

▼問合せ

上郷考古博物館

☎(53)3755

環境学習講座

飯田市環境アドバイザー
連絡会では、市民向けの環
境学習講座を年4回開催し
ます。

今回は第3回と第4回の
ご案内をします。事前の申
し込みは必要ありません。

ぜひご参加ください。

▼第3回「毛賀沢川の水質 から見えるもの」

○日時 11月8日(土)
午前10時30分～正午

(生活と環境まつりに併
せて実施)

○内容

毎年、水質検査の
結果から、環境問題に見
る河川の役割を考えます

▼第4回「ビオトープの中 に生息する身近な生き物、 その生態の不思議」

○日時 11月23日(日)
午前10時30分～
午後0時30分

○内容 身近な生き物の姿
をスライドで紹介し、意
見交換をします

○場所

県公民館3階学習室

▼受講料 無料

▼問合せ 環境保全課

内線 5246

11月の納税

納期

12月1日(月)

税目

国民健康保険税
(11月分)

税金は納期限までに
納めましょう

各種相談所

相談は無料、秘密は厳守お気軽にご相談ください

相談名	日時	場所	問合せ
心配ごと相談	特別 毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町)	社会福祉協議会 ☎53-3180
	一般 毎週月～金曜日 9:00～17:00		
法律相談 (現在係争中のものは除く)	11月14日(金) 13:00～17:00	※法律相談は予 約制、電話で 申し込んでく ださい。	
結婚相談	11月8日(土) 11月18日(火) 11月28日(金) 13:30～16:30 受付15:00まで	※結婚相談は本 人の相談を原 則とします。 写真1枚必要 です。	
ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00		
行政相談	11月11日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線2111
簡易交通事故相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	交通防災課	☎22-4511 内線2436
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会	教育委員会 内線3581 専用電話 ☎53-8730 FAX53-8730
かけこみ 教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00		
税務相談	11月21日(金) 10:00～15:00	市役所本庁	税務課 内線5141
相談名	日時	場所	問合せ
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	家庭児童相談室 内線5344
電話乳幼児 育児相談	毎週木曜日 9:00～11:30	専用電話	☎52-0633
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 毎週土曜日 9:00～14:00	飯田中央保育園 (地域子育て支援センター)	飯田中央保育園 ☎22-4133
痴ほう相談	11月11日(火) 13:30～16:00	市保健センター ※予約制(市役所隣)	保健課 内線5514
障害者並びに ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日のみ 17:30まで)	さんとびあ飯田 (福祉会館1階・東栄町)	ハーネット・いいだ ☎56-4474
心と体の悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	市保健センター 各支所	保健課 内線5514
女性のための 悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	児童課 内線5347
	婦人相談員 専門相談	11月12日(水) 13:30～17:00	りんご庁舎3階
	法律相談	11月18日(火) 13:30～16:30	

市長の留守番電話 ☎23-8181

市民の皆さんのご意見
ご相談をいつでもお受
けします。

飯田の文化財

飯田市指定文化財(天然記念物 植物)

正永寺原の公孫樹(しょうえいじばらの イチョウ)

正永町2丁目1499-3 今村 光伸 方

胸高周囲5.8m、樹高40m、推定樹齢450年の雌の木。
室町時代に植えられたと言われている。腐食部分に寄生して生える植物に混じってイチョウの雄木が生長しているのも珍しい。



美博だより

●美術博物館
TEL 0265-8118

所蔵日本画選Ⅱ



木村武山筆「後赤壁之図」
明治30年代後半〜40年代頃

赤壁とは、中国湖北省黄岡県にあり、長江に面した名勝地のことをいいます。宋時代の詩人・蘇東坡の「前赤壁賦」と「後赤壁賦」でよく知られますが、本図はその後者に取材した作品です。「後赤壁」を画題とする場合、通例ならば江上の舟より赤壁を望む図を描くのが常ですが、木村武山の描く本図は詩の前段で、月あかりの下を赤壁に向かって歩く場面を描きます。

武山や菱田春草が属した日本美術院では、旧来の画題の形式にこだわらず、自由な発想のもとで作品を制作していました。本作もその影響下による作品で、春草や大観にも類似した作例が見られます。

☆同時展示

- 須田剋太の世界
11月30日(日)まで
- 綿半野原コレクション
—明代の陶磁器—
1月25日(日)まで

展示期間 11月16日(日)まで

- 開館時間 午前9時半～午後5時(入館は4時半まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- 観覧料 一般310円(210円)、高校生200円(150円)、小中学生100円(80円)※()内は20人以上の団体

文化ガイド

●飯田文化会館
TEL 0265-35552

第17回伊那谷文化芸術祭



11月9日(日)・16日(日)・23日(日)・24日(月)

開場9:30 開演10:00

飯田文化会館ホール ● 飯田人形劇場

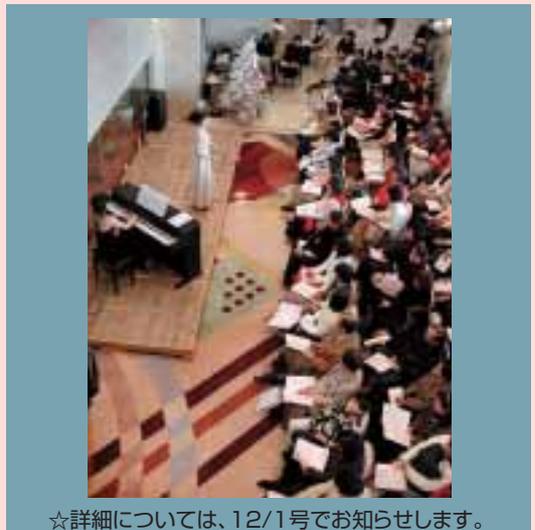
地元で活動されているグループが一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。

出演 邦楽、合唱、吹奏楽、人形劇、和太鼓、演劇
ダンス、器楽、オペレッタ・ミュージカルほか

チケット ●前売り:400円 当日:500円
(全席自由)文化会館で発売中

コンサート ア・ラ・カルト 「クリスマスコンサート」

12月14日(日) ●ホテルニューシルクロビー



☆詳細については、12/1号でお知らせします。

飯田市の人口(10/1現在) ■人口=106,347人(前月比+56) 男51,005人/女55,342人 ■世帯=35,667戸(前月比+21)

発行・編集:飯田市役所企画部秘書広報課/〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 ●インターネット http://www.city.iida.nagano.jp/